「
)・

′

ヽ
い

た

．

ヽ¨

十

・
．

．

■

「

、

＋

|

Printed in 」apan 7943(:KE

"・

r7

お

買
いあげをいただ

き、ま

こ

と

にあ
り

が
と
う

ござい
ま

す。

こ
の
取
扱
い
説
明
書
を

よくお

読
み
い
た
だ

い

て、セ

コ
ニ
ッ

ク・ビ

ュ
ー
ス
ボ

ットメ

ー
タ

ーL¨ 438の

性
能
を
十
分
に

ご活用く

だ
さ

いc

■

目

次

こ
の
露
出
計
の
特
長
…
…
…

…・…

…
…
…
…
…
…
…

…2

仕

様・… …・…

…
…
…
…
…
…
…

……
…
…
…
…
…
…

…3

各
部
の
名
称
…
…

…・・・…

…

…・…

…
…
…
…
…
…
…

…4

取
扱
い

1・

電
池
を
入
れ
ま
す
…
…

…・…

…
…
…
…
…

…・

F・ …6

2・

バ
ッ

テリー

チ
ェ
ッ
ク
…
…
…
…
…
…
…
…
…

… 6

3・

フ
ァ
イ
ン
ダ

ー・・…

…

……
…
…
…
…
…
…
…

……・7

4・

計
算
板
…
…
…
…
…
…

…・…

…
…
…
…
…
…

…¨7

測
定
及

び読

み取り

1・

フィル

ム

感
度
を
セ

ット…

…
…
…
…
…
…
…

… 8

2・

受
光
角
の
セ

ット…

…
…
…
…
…
…
…
…
…
…

… 8

3・

測

定、読

み

とり…

…
…
…
…
…
…
…
…
…
…

… 9

露
出
の
決
定

1・

被
写
体
の
平
均
輝
度
で
露
出
を

決
定
す
る
と

き。…
…
…
…
…
…
…
…
…
…
…

…・・11

2・

被
写
体
の
主
要
部

を基
準
と
し

て
露
出

を決
定
す
る
と
き
…
…
…
…
…
…
…
…

…12

3・

被
写
体
の
各
部

を部
分
測
光
し

て
露
出

を決
定
す
る
と
き
…
…
…
…
…
…
…
…

…12

取
扱
い
上
の
注
意
…
…

…・・1・ …

…
…
…
…
…
…
…

…・・15

ア
フ
タ
ー
サ
ー
ビ
ス
に
つ
い
て
…
…
…
…
…
…
…
…

…16
●

この露出計の特長
!・ 使いやすさ
*シヤッタースケールが直接スライドする直読露出計です。
*目盛はリニヤーで読みとりやすいです。
*測定範囲EV3～ 18(ASA100)を 1レンジで測定ができます。
*受光角3° ～10° 可変のスポット測光メーターです。
*ファインダーの視野は一定で受光角標示リングが可変できます。
*ファインダー内でコントラスト比力瀬J定できます(ライトガイドロ盛
が表示されます)。
*バッテリーチェノクはLEDの点灯で簡単です。
2・ 高精度
*受光素子は、シリコン受光ダイオードの採用で、光応答性が明るさ
に関係なく速くなりました。
*駆動部は、ダイナミックな、DCモーターと、高精度のポテンショ
メーターと併せて使用しています。
*電子回路は、ハイブリットIC化の高信頼性です。
3。経済性
*内部電子回路は、DC― DCコンバーターの採用によリマンガン乾電
池単三(SUM-3)1 5Vl本と非常に経済的です。
4。その他
*コントラスト比、計算用、計算板がついています。
仕様
測定方式
測定範囲
測定精度
ファインダー
受光部
校正定数
盛
・反射光式
・ シヤッタースケール自動駆動
・ 1レンジ測定 (HL切換をし)
・ASA100でEV3～ 18
・± 1/3 EV以内
・逆ガリレオ式ファインダー
・視野角………36°
・倍率……M=0.6倍
・視野表示……3° 4° 6° 10° の可変受光角標示リング
………3～ 18のライトガイドロ盛
・受光角……3° 4° 6° 10° (4点切換)
・受光素子…… シリコン受光ダイオード
フィルターにより視感度補正
・ASA(DIN)¨ …………・6(9)～ 6400(39)
・絞り (f/)… ……… 1～ 90
・ シヤッター速度……60～ 1/4000秒
・露出値 (EV)・ ……・1～ 22
・ライトガイド……… 3～ 18(ファインダー内)
・ムービー……………・8～ 128
・マンガン乾電池単三(SUM-31.5V)1本
・ハイブリットICを使用した高信頼性電子回路、
・LED使用によるバッテリーチェック回路、
・K=12.5
:・ 130× 62× 32 5mm(約 2509電池含む)
電源
電子回路
0
大きさ(重量)
0

各部の名称
バッテリーチェックランプ
ASA目盛
シヤッタースケール
シヤッター速度目盛
絞り目盛
露出値 (E∨)目盛
フィルム感度切換ツマミ
受光角標示マーク
スイッチボタン
受光角切換ツマミ
DIN目盛
受光角目盛
ストラップ金具
接眼レンス
電池蓋
0 0
計算板絞り目盛
″ シヤッター目盛
″ ムービー目盛
″ EV目盛
″ 指標

取
扱
い
1・
電
池
を
入
れ
ま
す
電
池
は
マ
ン
カ
ン草乞電
池
単 i(SUM-3)
15V、 1本
を
使
用lし
ま
す =
〔電
池
の
入
れ
か
た〕
*電
池
蓋
を
矢
印
方
向
に
開
け
ま
す.
*電
池
の
①Oの
極
性
を確
認
して
ケ
ー
ス
内
のlll性
表41に
合
わ
せ
て
○
側
を
手前
に
し
て
挿
入
し
ま
す。
*電
池
蓋
を
開
じ
ま ;、
〔注
意〕
*電
池
を
入
れ
る
と
き電
池
のOOの
極
性
を
ま
ち
が
え
な
い
でくだ
さ
い。
*長
時
間 (1ケ
']程
度)使
用
し
な
い
時
は、電
池
の
漏
液
等
に
よ
る
機
械
の
不
良
を
防
ぐ
た
め
電
池
を
とりだ
し
て
乾
燥
し
た
場
所
にf呆
管
し
てくだ
さ
い、
・電
池
は
普通
にf史
っ
て100分
以 11(f吏
用
時
間
の
累
計、SUM-3ク
ラ
ス)
使lllで
き
ま
すが、f吏「l1/1/1i度
の
多
い
場
合
は
ス
ペ
ア
ー
の
電
池
を
ご持
参く
だ
さtヽ [
2・
バ
ッ
テ
リ
ー
チ
ェ
ッ
ク
電
池
が
規
定
の
電ll:以ド|二なりま
す
と
シ
ヤ
ノ
タ~ス
ケ~ル
カち直J:な
作fllを
し
ま
せ
ん
で
〔チ
ェ
ッ
ク
の
方
法〕
*ス
イ
ンチ
ボ
タ
ン
を押
す
と
バ
ンテリ
~チ
エ
ン
ク
ラ
ン
フ
が瞬
間 (0 3sec)
赤く点灯
し
て
シ
ヤ
ン
タ~速
度11盛
がf卜 」ltし
ま
‐す。
*バ /テリー
チ
■
ノ
ク
ラ
ン
フ
が
点灯
し
な
い場
合
は
規
定
値
以ドで
す
の
で
新
し
い
電
池
と
交換
し
てくだ
さ
い。
O
フ
ァ
イ
ン
ダー
フ ′イ
ン
ダー(1111t視
野
で、中υ)受
光
角
標
示リン
グ
に/Lえ
る
範
レH内
び)被
写f本
の｀F均
輝
度
をlF確
に
測
定
し
ま
す
‐
ライトカイド標
示
マ
ー
ク
ラ
イトカ
イドロ
盛
ファイ
ン
ダ
ー
受
光
角
標
示リン
ク
4・
計
算
板
コ
ントラ
スト比
の|:1算、測
定
値
の
メモ、
/、一
ビ
ー|IIの
露
出、及
び露
出
の
決
定
等
liオ1サ ll l~る
とfll il´ (― ;
*U(UNDER)と 0(OVER)
‐般
に
フィル′、は
そ
の
感
光
の
範lll
が
限
ら
れ
て
おりま
す.被
写
体
の
明
る
さ
が、こ
の
範llllか
ら
出
た
場
合
は
そ
の
部
分
が
フィル′、11に |'現
さ
れ
ま
せ
ん
―｀F均
的
日,1る
さ、「1算
板
指
標
｀▼
″
{二対
し
て
いU″
最Hキ、
¨
O″
は最
Hナ 1度
の
ほt度
を
表
わ
し
て
い
ま
す.
*A(ABCENCE OF CONTRAST)
とC(CONTRAST)
U,0と
同
様
に
モ
ノ
ク
ロ
ー′、フィル′、
を
使
っ
た
撮
影
の
と
き
に
使
い
ま
す, ｀｀
A′
′は
展
開
し
た
風
景
の
ような、コ
ントラ
ストの
少
い
フ
ラ
ントな
被
写
体
の
と
き
に、“C"は
逆
光
の
ような
コ
ントラ
ストの
強
い
被
写
体
の
と
き
に
計
算
板
指
標
▼
のr｀ りにf史 ′ljし
ま
す
0
13001

測定及び読み取り
1・ フィルム感度をセット
使用するフィルム感度をセットします。
あわせかた|
*フィルム感度切換ツマミを、指で
押えて矢印方向にスライドさせ、
表示窓の中のASA(DIN)目盛をそ
れぞれの指標 (▼)にクリック位置
でセットします。
*写真はASA100(DIN21)にセットさ
れています。
*フィルム感度の中間値は次の表の
通りです。
b.
測定、読みとり。
ファインダーをのぞいて受光角標
示リングを被写体の測定したい箇
所に正しく向けます。
スインチボタンを押すと、シヤン
タースケールとライトガイドロ盛
が、被写体の輝度に応じてスライ
ドします。スイッチボタンを離し
ますと、各目盛は固定します。
そのときの露出値 (EV)目盛、又は
シヤンタ~速度目盛と絞り目盛の
組合わせを読みとります。
13● ●12● ●11
ヒ
平
18 21 制饂注意 | *ライトガイドロ盛の動きが確実に止まったことを確認してスイノチ
ボタンを離して(OFF)ください。
*特に暗い被写体 (ライトガイドロ盛
3以下)又は特に明るい被写体 (ラ
イトガイドロ盛18以上)の測定範囲
外の警告はライトガイドロ盛が細
かく振動し続けます。
*太陽を直接測定したり、ファイン
ダーでのぞいたりしないでくださ
い
。
シヤッター速度目盛の表示1
*白い数字の表示
・1/sec・ ……60、 2000で表示されて
います。
*赤い数字の表示
・sec(秒)・ 2S、 15Sで表示されて
います。
８ ０ ０
‐
■
‐
３ ０
ｍ
一
２ ９
瑚
十
２ ８ ‖畔7-喋劇10
2・ 受光角のセット
ファインダーをのぞいて被写体の測定
する部分にあう受光角標示リング (受
光角)をセットします。
あわせかた
*受光角切換ッマミを指で押えて矢
F「 方向にスライドさせると、10° 、
6° 、4° 、3° の各受光角にクリック
でセットできます。
*写真では受光角10° にセットされて
います。 - ――
0 0 - 蜘2902,鰤 490 23 1 25 26 1・ Rヾ 8∞ =9ミ 3888

l
〔絞り目盛
の
中
間
値
の
表
示〕
*小
さ
な点
で
表
示
し
た
中
間値
の
絞り目盛
は次
の
と
おりで
す。
〔露
出
値 (EV)目
盛
と
ラ
イトガ
イドロ
盛
に
つ
い
て〕
*露
出
値 (EV)目
盛
は、LV方
式
の
カ
メ
ラ
の
露
出
値
決
定
に、又
コ
ントラ
スト測
定
の
ガ
イドロ
盛
に使
用
す
る
と
便
利
で
す。
EV値
の
定
義
は
次
の
ように
な
っ
て
い
ま
す。
2 EV=A2/T
EV=露
出
値
A=絞り(Fナ
ンバ
ー)
T=シ
ヤ
ッ
タ
ー
速
度 (sec)
*EV目
盛
と
ラ
イトガ
イドロ
盛
はAS
A100の
場
合
の
み
同
一
に
な
っ
て
い
ま
す。
⑩
露
出
の
決
定
こ
の
露
出
計
を使
用
し
て
露
出
を決
定
す
る
場
合、一
般
の
露
出
計
と
同
じ考
え
で
扱
い
ま
す
と
思
わ
ぬ
失
敗
を招くこ
と
も
ありま
す。こ
の
露
出
計
は
被
写
体
の
部
分
測
光
か
ら平
均
測
光
ま
で、測
定
で
き
ま
す
の
で
十
分
に説
明
書
を読
ん
で
ご利
用
い
た
だ
け
れ
ば、貴方
の
写
真
の
露
出
決
定
に
は
か
か
せ
な
い
露
出
計
に
なりま
す。
i・
被
写
体
の
平
均
輝
度
で
露
出
を
決
定
す
る
と
き。
こ
の
方
法
で
は
被
写
体
の
明、暗
が
占
め
る
面
積
の
大
小
が
問
題
に
なりま
す。即
ち
明
部
の
面
積
が
多
い
と
き
は、全般
に露
出
不
足
気
味
に
なり、暗
部
の
面
積
が
多
い
と
き
は、露
出
過
度
気
味
に
なりま
す。
a
被
写
体
全
体
を測
定
す
る
と
き。
撮
影
す
る
カ
メ
ラ
の
レ
ン
ズ
の
画
角
と
本
機
の
受
光
角
標
示リン
グ(受
光
角)
が
同
等
で
あ
れ
ば、そ
の
被
写
体
の
平
均
輝
度
を測
定
し
た
こ
と
に
なりま
す。
そ
の
と
き
の
絞り目
盛
と
シ
ヤ
ッ
タ
ー
目
盛
の
組
合
わ
せ
が適
正
露
出
と
なり
ま
す。
*写
真
で
は
シヤ
ッ
タ
ー
速
度1/250 sec
- 1/15sec
絞りf/
は 4…
…・16
等
の
組
合
わ
せ
が適
正
露
出
に
な
っ
て
い
ま
す。
参
考
受
光
角
標
示リン
グ(受
光
角)と
畠襟Z婚
青r;謂
麗
0
カ
メ
ラ
の
画
角
受
光
角
標
示リン
グ
35mmカ
メラレ
ン
ズ 6× 6カ
メラレ
ン
ズ
受
光
角
標
示リン
グ
焦点距
離
画
角
焦点距
離
画
角
250mm 9° 40'
400mm 6° 10' 5° 30.
600mm 4° 10' 1000mm 4° 30'
800mm 3° 1200mm 3° 40' 3

被
写
体
の
全
体
を
測
光
で
き
な
い場
合
露
出
計
の
受
光
角
を10°
に
し
て
明
部、
暗
部
の
比
較
的
少
い
中
間
部
を測
定
し
て
露
出
を
決
め
ま
す。
露
出
の
組
合
わ
せ
の
読
み
とりは a項
と
同
じ
で
す。
標
準
反
射
板
を
利
用
す
る
場
合
被
写
体
の
光
線
状
態
と
同
じ
に
し
て
セ
コ
ニ
ッ
ク標
準
反
射
板
を測
定
し
て、
露
出
を
決
め
ま
す。露
出
の
組
合
わせ
の
読
み
とりはa項
と
同
じ
で
す。
被
写
体
の
主
要
部
を
基
準
と
し
て
露
出
を
決
定
す
る
と
き
人物撮影の場合
は顔
が大切です。
顔
に露
出
を合
わせ
たい
と
き
とか、被
写
体
の
あ
る
部
分
の
色
を
美
しく描
写
し
た
い
と
き等
に、受
光
角
標
示リン
グ
を切
換
え
て
主
要部
の
露
出
を測
定
し、露
出
を
決
定
し
ま
す。
3・
被
写
体
の
各
部
を
部
分
測
光
し
て
露
出
を
決
定
す
る
と
き
コ
ントラ
ストの
あ
る
被
写
体
の
全
体
を
出
し
た
い
と
き、カ
ラ
ー
で
美
し
い
色
に仕
上
げ
た
い
と
き
に
は、受
光
角
を
ス
ポ
ット(3°)
に
し
て
こ
の
方
法
で
測
定
し、露
出
を決
定
し
ま
す。
0
セ
コ
ニ
ッ
ク
ス
タ
ン
ダ
ードリフ
レ
ク
タ
ー (標
準
反
射
板)
反
射
光
式
の
露
出
計
で
被
写
体
の
平
均
値
を
測
定
す
る
の
に便
利
で
す。
サ
イ
ズ :69× 117mm
被
写
体
の‖占部 (シ
ャドー
部)を
測
定
し
そ
の
と
き
の
シ
ヤ
ン
タ~ス
ケ~ル
上
の
露
出
値 (EV)H盛
を
計
算
板
の“U"の H盛
に
合
わ
せ
ま
す。
次
に
被
写
体
最
明
部
レヽイ
ラ
イト部)
を測
定
し
そ
の
と
き
シ
ヤ
ン
タ~ス
ケ
ー
ル11の
露
出
値 (EV)目
盛
を読
み
と
りま
す。
そ
の
と
き
の
露
出
値 (EV)目
盛
が
モ
ノ
ク
ロ
ー
ム
フィル
ム
の
場
合
計
算
板
上
の“0"の
範
囲
内
に
カ
ラ
ー
フィル
ム
の
場
合
は“C"の
範
囲
内
に
あ
る
か
確認
し
ま
す。
各
目
盛
が
範
囲
内
に
あ
る
場
合
は
ハ
イ
ラ
イト部
と
シ
ャドー
部
の
中
間
の
数
字
に
計
算
板
指
標
を合
わ
せ
ま
す。
そ
の
時
の
計
算
板
絞り目
盛
と、シ
ヤ
ン
タ~目
盛
の
組
合
わ
せ
が、こ
の被
写
体
の
適
正
露
出
と
なりま
す。
師1〕 カ
ラ
ー
フィル
ム
のASA100の
場
合
a・
…
…シ
ャドー
音Bの EV目
盛 8
b…
…・ハ
イ
ラ
イト部
の EV目
盛12
c…
…
範
囲
内
に
入
っ
て
い
る
d…
…
中
間
値10
適
正
露
出
シ
ヤ
ッ
タ
ー
速
度1月 251/81s
絞
り
目盛 218 11 3ウ
に
な
っ
て
い
ま
す。
暗
部
を基
準
に
し
て
明
部
の
明
る
さ
が
カ
ラ
ー
フィル
ム
で``C''モ
ノ
ク
ロ
フィ
ル
ム
で“0"目
盛
を超
え
た場
合
は、ど
ち
ら
か
を犠
性
に
し
て
露
出
を決
定
す
る
か、ハ
イ
ラ
イト部
に
当
る
光
量
を
制
限
す
る
か、シ
ャドー
部
に補
助
光
や
レ
フ
を使
用
し
て
明
る
さ
を増
加
さ
せ
ま
す。 0

(参考)
露出値 (E∨)目盛の数値の差によるコントラスト比は表のとおりです。
露出値 (EV)目盛の差コントラスト比備考
2
4
8
16
32
64
128
カラーフィルム撮影許容値
モノクロームフィルム撮影許容値
*ムービー目盛の読みとり。
測定方法はステルカメラ(一般の撮
影)の場合とまったく同じですが、
ムービー撮影の場合は 8、 16、 32…
…とカメラのコマ数に適する絞り
目盛を読みとリカメラにセットし
ます。
*シヤッタースケール上の露出値(EV)
目盛を読みとりそのEV値を計算板
指標に合わせます。そのときのムー
ビーのコマ数と絞り目盛の組合わ
せが適正露出です。
〔ムービー目盛の換算〕
*ムービー目盛は、撮影コマ表示で
次のようなシヤッター速度になっ
ています。(ムービーカメラのシヤ
ッター開角度が180° の場合)
。128コマ……… 1/250sec
・ 64コマ……… 1/125sec
。 32コマ…………・1/60sec
・ 24コマ・………1/50sec(赤の線の表示、シヤッタースケール上にも同じ印で表示)
標準劇映画の撮影コマ数
・ 18コマ………1/40sec(白の点の表示、シヤンタ~スケ~ル上にも同じ印で表示)
シングル8、スーパー8の標準コマ数
。 16コマ………1/30sec
・ 8コマ………1/15sec
0
取扱い上の注意
セコニンクビユ~スポットメーターL-438は精密機械ですので下記の点にご注意
ください。 a.落下、または急激な衝撃は絶対にさけてください。 b 摂氏60度以上の高温を与えないようにしてください。 c.湿気の多いところへ長い間放置しないようにしてください。
d.ファインダーレンズは汚さないように注意してください。汚れた場合は柔
い布等できれいにして使用してください。
万一故障がおきましたときには、最寄の営業所またはサービスセンターにお持
ちください。お近くに営業所またはサービスセンターがなく郵送される場合に
は厚さ3 cm以上の衝撃よけパッキングに包んでから段ボールなどで梱包してく
ださい。
①

アフターサービスについて
弊社の製品には一定期間内の無料修理をお引受けする保証書が添付
されることになっておりますので、記載事項をお確かめのうえ販売店
よりお受取りください。
なお保証書の再発行は致しませんので、取扱説明書と併せて大切に保
管してください。
●無料保証期間などについて
①無料保証期間はID・ 買上げ Hより lヵ
年間でございます。
②イ呆証書にお買 Lげ Hおよびllk売店名
のないものは保証の対象になりませ
んので、必ずお確かめください。
③無料保証期間内でも有料修理となる
場合もごさいますので、保証書の記
載事項をお確かめください。
④保証期間経過後の修理は有料となり
ます。また、運賃諸掛りはお客様に
ご負itlYliいます。
●補修用性能部品の保有期間なとについて
① 補修用性能部謂:は 5年間を目安に保
有しております。したが
´
,て、本期
間中は原則として修理をお受けいた
します。なお故障箇所によりまして
は期間が過ぎても修理可能の場合も
ありますのでサービスセンターにお
問合わせください。
②修理可能期間はご使用の状態や環境、
お手入の状態などによって異なる場
合がありますので、現品をご持参の
うえお買_Lげ店またはサービスセン
ターにご相談ください。
③修理可能期間内でも浸冠水、強度の
シヨンク、その他ま員イ易のいちじるし
いもので、修理後の機能維持に問題
が残ると思われますものにつきまし
ては修理不育ヒとなる場合があります。
●修理ご依頼時における留意事項
①修理『 1につきましては、故障内容を、またご指定の修理箇所があります場
合には、その指定箇所をできるだけ
具体的にお申し出ください。
ご指定のない場合には、各部点検を
1まじめ品質的、性能的に必要と認め
られるすべてのところを検査 ・調整
・修理することになり、修理料金が
加算される場合がありますのでご留
意ください。
②修理をご依頼されたものの中には、
単に電池を交換するだけで正常に作
動する「故障していないもの」 が見
受けられます。電池の容 Lξ 低下、①
oの逆、定格違いなどについて、よ
くお確めください。
●転居・贈答品の場合の手続きについて
① 転居または遠隔地からの贈答品で販
売店にご依頼しにくい場合は、最寄
りのサービスセンターにご相談くだ
さい。
●お問合わせ先について
本製品の保証、修理、使い方などのお
問合わせは、最寄りの営業所またはサ
ービスセンターをご利用ください。
①
■
「
発売元
東
齢
京営業所
ョ
●〒
純
105
1癬譜薦慎0…
大阪営業所●〒541
名古屋営業所●〒460
福岡営業所●〒812
札幌営業所●〒060
仙台営業所●〒980
広島営業所●〒730
サービスセンター●〒101
外〔巧f‖ ;港 lκ 虎ノ門1-23-7(23森ビル)
大阪市東区本町2-251本田「ビジネスピル)
名|lfl:市中区人須 3-5-13(ハセビル)
福岡‖j博多区奈良lli‖「1-20(奈良犀ビル)
札中晃|lf:卜央lκ 南 i条 l・ 1-1(安藤ビル)
仙台 ili 番町 1-4-30(睦 LIビル,
L(島 ili人「 ‖13-7-3(トミタ1`ル ,
"〔
京昴;「 代川lκ lll神 ||1257(神 ||1中央ビル,
031503)3891(代表)
06(251)1621(代表,
052(262)4471(rヽ表,
092(281)1947(rヽメモ,
011(221)8707(代表,
0222(27)0725(代表)
0822(46)0481(代表)
03 (261)3004
(株)コパル●〒174束万(4`llk橋区志本12-16-20 031965)1111(人代表)
製造元
1鱗悦薔 Br7
与
コ
三ツ毛ネ晏支嚢.〒 162東京都新宿lス |lfケ谷IIl町 3-803(269,7241